



全国大会出場激励金交付式 小国から全国へ！

令和7年度全国高等学校総合体育大会中国総体に出場した高校生4人、第49回全日本高校ボウリング選手権大会に出場した高校生2人、第43回全国ホープス卓球大会および全日本卓球選手権大会に出場した小学生1人に、大会に先立ち7月22日に激励金交付式を行い、町長などから激励金を交付しました。選手からは「本番で自己ベストを更新したい」と力強い意気込みが述べられました。

出場選手（競技名 選手名（学年）・所属）

- バレーボール女子 遠藤風吹さん（2年）・米沢中央高校
- 陸上競技 横山景太郎さん（3年）・米沢中央高校
- ホッケー 齋藤愛佳さん（2年）・米沢鶴城高校
- ボウリング 保科優斗さん（3年）・保科征斗さん（1年）・創学館高校
- 卓球 渡邊紗也さん（2年）・山形城北高校
- 卓球女子個人・団体 伊藤咲喜さん（6年）・小国小学校



写真左から：伊藤咲喜さん／保科征斗さん／保科優斗さん
横山景太郎さん／遠藤風吹さん／齋藤愛佳さん

地域にとびだせ！夏休みチャレンジウィーク 体験活動で楽しみながら学びを深める

7月25日から8月21日にかけて、白い森学習支援センター主催の「夏休みチャレンジウィーク」が展開され、学習会やサイエンス講座、地域体験学習講座が開催されました。

このうち7月31日におぐに開発総合センターで行われた小学4～6年生向けのサイエンス講座では、日本重化学工業(株)山形事業所のかたを講師として迎え、磁石の力で浮かび上がるコマや液化窒素を使ったアイスクリームづくりなどを通して、科学の面白さを実際に体験し、楽しみながら学んでいました。



▲液化窒素を使ってアイスクリームづくりに挑戦！

第61回戦没者追悼式

これからの平和な世界を願って

8月5日、第61回小国町戦没者追悼式が、おぐに開発総合センターで挙行政され、参列した遺族や関係者が、本町の戦没者の御霊に哀悼の意を捧げました。

式では叶水中学校3年生の野崎晴木さんが「戦争を経験したかたが少なくなる中で、経験していない私たちが勉強して歴史を語り継ぎ、争いのない社会を目指すことが重要な役割だと感じます。」と平和を願うメッセージを朗読しました。



▲野崎晴木さんによる平和を願うメッセージの朗読

おぐに夏まつり・町民花火大会 小国の夏を満喫！

8月9日、おぐに夏まつり・町民花火大会が小国中学校グラウンドを会場に開催されました。

会場には飲食物の出店やこども縁日が数多く並び、花火の打ち上げの前には町内団体やパフォーマーによるダンスパフォーマンスが行われました。

花火大会では、色とりどりの花火が舞い上がり、ドンという大きな音とともに小国の夜空を彩る様子に大勢の観客から歓声があがっていました。花火を見た帰省客からは「花火の光に加えて音も迫力があり、とても見ごたえがあった」と感想が聞かれました。



▲こども縁日の様子

北東部納涼盆踊り祭2025 地域の絆を一つに睦み合う

小国町まちづくりパートナーシップモデル事業をきっかけに結成された北東部コミュニティ睦が主催する「北東部地区納涼盆踊り祭2025」が8月11日に大宮子易両神社を会場として開催されました。

会場には多くのかたが来場し、縁日の射的やスマートボールに熱中したり、出店の食事を楽しんだり大きな盛り上がりを見せていました。

盆踊りでは子どもの部と大人の部に分かれ、盆踊り保存会のかたとともに、一つの大きな輪になり思い思いに踊りを楽しんでいました。



第77回小国町成人式 決意を新たに、大人への第一歩

8月14日、第77回小国町成人式がおぐに開発総合センターで開催され、新成人38人が参列しました。

成人者代表あいさつとして、西長嵩良さん（幸町）が「小国町で生まれ育ったことを誇りに思いながら、これからも輝きのある町や国の創造のために貢献していきたいです。」と成人の誓いを読み上げました。

会場では、久々に顔を合わせた仲間同士の笑顔があふれ、前よりも成長した姿に驚いた様子を見せながら、思い出話に花を咲かせながら再会を喜んでいました。

